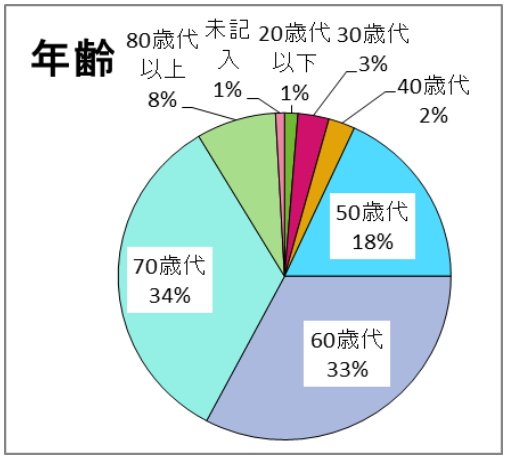
◆在宅医療と介護に関する市民公開講座アンケート集計結果

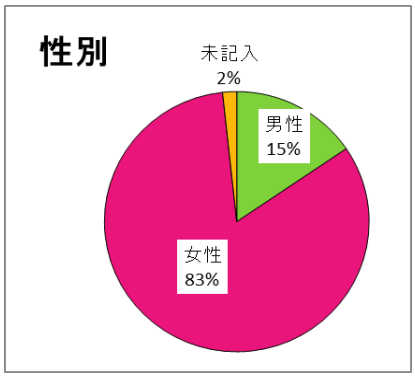
1、年齢

20歳代以下	3
30歳代	7
40歳代	6
50歳代	42
60歳代	76
70歳代	78
80歳代以上	18
未記入	2



2、性別

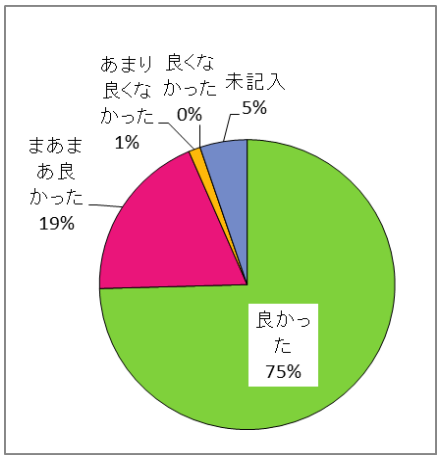
男性	36
女性	192
未記入	4



◆ご感想をお伺いします。

1、基調講演:「母に歌う子守唄～わたしの介護日記～」について

良かった	173
まあまあ良かった	44
あまり良くなかった	3
良くなかった	0
未記入	12

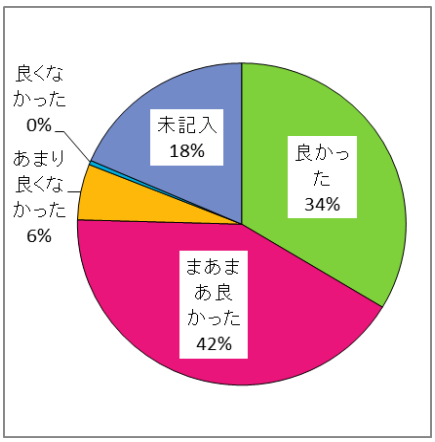


◆理由、感想等

・体験者の視点からの具体的な話がよく理解できた。
・医者任せでなく、納得のいく診断や介護の方法を諦めずに考え、模索して行く大切さを教わった。
・私たちが日常感じる事、悩む事を的確に話してもらえた。
・落合恵子さんの語り方がとてもよく、心に響いた。感動した。
・老後や親の介護の事を身近に考えることができた。
・分かりやすい言葉で話され、元気をいただいた。

2、パネルディスカッション:「かかりつけ医を持つために」について

良かった	78
まあまあ良かった	97
あまり良くなかった	13
良くなかった	1
未記入	43



◆理由、感想等

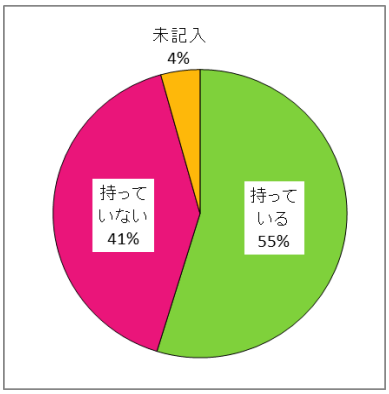
・かかりつけ医の重要性を再認識させられた。かかりつけ医を見つけておくよう心がけなくてはと思った。
・落合さんの名医より良医の話に納得した。
・それぞれの立場の方々の話が聞けて良かった。

◆要望、意見等

・制度の説明に時間がかかった。もう少し議論に時間が取れるとよかったと思う。
・パネリストのご意見をもう少し聞きたかった。
・照明が暗く、スクリーンが全然見えなかった。

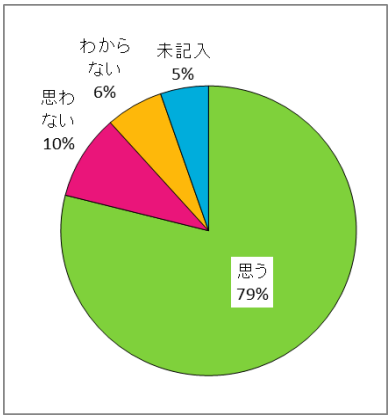
☆現在、かかりつけ医を持っていますか？

持っている	127
持っていない	95
未記入	10



「持っていない」と回答した方にお聞きします。本日市民公開講座に参加して、かかりつけ医を持ちたいと思うようになりましたか？

思う	75
思わない	9
わからない	6
未記入	5



◆在宅医療や介護を利用できる体制づくりのために何が必要だと思いますか？

・市民向けの啓発（広報への掲載、公開講座の開催等）の充実。
・地域の繋がりを大切にし、近所同士で助け合える体制づくり。
・医師の育成。在宅医療を理解し、診療できる体制づくりの確保。
・在宅医療を実施する機関の充実。インフラの準備。
・医療・介護人材の充実と手厚い待遇
・本人又は家族の選択肢の拡大。

・日頃から老々介護になった時にどうしたらよいか、ちゃんと話合い、自分の意見を伝えておきたい。
・（認定を受けるにあたって）介護を受けること、在宅においての必要性、手続きの情報等興味がないと知らないことが多い。若い世代にも職場や地域でこのように情報を知らせて欲しい。